

応募方法

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内（未発表のものに限る）。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(☐koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

市民文芸

歌壇

岩崎 聰之介 選

「GREENGREEN」山路不忘のさみどりに歌もとび出す 風も滑って 木村 芳香
百歩ずつ互いに行つてはお裾分け熱汗汁友が届け来 佐藤 啓子
耳澄まし聞けばかすかなるビブラート鈴虫リウリイ 迎へ火の夜 寺崎 悦子
止めようか無ければ不便頑張って運転免許更新果たす 末吉アツ子
さわさわと竹の葉ずれの夕暮れや思えば一日部屋に籠れり 佐藤喜和子
挿し木して育てたるいちじく熟せるを運びて一つ生でいたたく 佐藤ひろ子
秋立も猛暑つづきに老いたるは動かず読まず食も進まぬ 齋藤 巖
たばこ吸いに外に出でしが夫の最期ゆびに挟めるままに逝きたり 菊地せつ子
温暖化更なるステージに入りたるか歳増すごとに生きづらく居る 小室アイ子
嬰兒残し戦死せしかなわが従兄弟その妻唄えり「泣くな小鳩」を 大庭美智子

評一 首目、嬉嬉としてふるさとを往く作者。初句に置く曲名が新鮮、野を呼び寄せるような軽快な曲でもある。二 首目、頂きものの初物、早速料理し持参する友。心も親密な距離のお二人だ。三 首目、ビブラートが発見。音程細かに上下、震える響きに心を留められた。

俳壇

山家 弘子 選

螢草踏んで朝露こぼしけり 末吉アツ子
雨止んで蝶の声ひとしきり 村上八重子
すれ違ふ人つこひとり居ぬ猛暑 佐藤 啓子
この茄子と胡瓜にしよう迎馬 佐藤 隆志
白萩の花清らかな山小径 菊地せつ子

評一 首目、嬉嬉としてふるさとを往く作者。初句に置く曲名が新鮮、野を呼び寄せるような軽快な曲でもある。二 首目、頂きものの初物、早速料理し持参する友。心も親密な距離のお二人だ。三 首目、ビブラートが発見。音程細かに上下、震える響きに心を留められた。

雑草と高さを競う黄コスモス 平間 幸恵
秋夕焼不忘の山へ鴉二羽 我妻 孝則
秋空に若き歓声響きけり 山田 もも
うなだれし球児の肩に赤とんぼ 佐川 鉄輪
霧の都ロンドンならぬ不忘郷 木村 芳香

評一 句目、別名露草は群をなして咲く可憐な碧色の花。露にぬれた螢草が朝日に光り輝きこぼれ落ちる瞬間を詠んだ美しい句。
二 句目、夕方に今まで鳴いていた鴉が雨が降り鳴き止んだ。雨が止んで晴れるとカナカナと涼しい声で鳴き始めた。
三 句目、温暖化から沸騰化と言われるようになった。夜、寝ているときも冷房を使わないと熱中症になる。昼は道を歩く人も居ない。

柳壇 四 籠 英 夫 選

平和国孫末代まで続くよに 菊地せつ子
ただ三日盆は仏の里帰り 遠藤 舞
アドバイス老後のための預金帳 木村 芳香
デコピンの大衆魅了始球式 末吉アツ子
姉逝きて悲しと寂しと隠せない 志村かつい
百葉の長で胃腸を掃除する 齋藤 巖
轟くや城主片倉鉄砲隊 星 明
虫刺されさんざんやられ夏終る 佐藤 啓子
米不足まさかの事態直面す 菊川いつ子
世の乱れ反映させる総裁選 小室アイ子

評一 句目、世界では悲惨な戦争が続いている。平和が続く日本の有り難さを感じる。間もなく戦後八十年、昭和も遠くなりけり。
二 句目、楽しみにしていたお盆もアツという間に過ぎてしまった。「盆々」とただ三日。いらぬ彼岸が七日ある。楽しい時間は短い。
三 句目、地獄の沙汰も金次第とか。世知辛い世の中を嘆く人も。「よく考えヨ」。お金は大事だヨ。などの流行語を思い出す。



▲新米の香りや食感を楽しむ参加者たち

おいしいお米ができました！
令和6年白石産ササニシキ新米試食会

10月1日、みのりキッチンで「白石産ササニシキ新米試食会」が開催されました。かつて食味日本一に輝いた「宮城白石産ササニシキ復活プロジェクト」が主催したもので、この日は約30人が参加。試食会では、新米と地元食材を活用した料理が振る舞われました。白石産ササニシキは、おもしろい市場で販売しています。



▲特産品やチラシを配り交通安全を呼び掛ける参加者

交通事故ゼロを願って
みやぎ・ふくしま県境作戦

9月30日、本市と国見町・桑折町の交通安全協会など約110人が国道4号斎川パーキングで県境作戦を実施しました。この作戦は、平成13年に国道4号で専門学校生が犠牲となった死亡事故を契機に、交通事故撲滅を願い開始。参加者は特産品の温麺とリングゼリーなどを渡しなが交通安全を呼び掛けていました。



▲全ての種目で1位となった鷹巣。2年ぶりの王座奪還！

熱戦を繰り広げる！
第96回白石市民体育大会

10月13日、白石川緑地公園陸上競技場で「第96回白石市民体育大会」が開催されました。この日は、16地区から約1,400人が参加し、綱引きや玉入れ、200歳リレーなど各種目で熱戦！ 地区の威信をかけた戦いは、鷹巣が見事に総合優勝。どの地区も大きな声で声援を送るなど、地区民間の交流と絆を深めていました。



▲椅子からの立ち上がり運動をする参加者たち

いつまでも元気に！
第5回白石市いきいき百歳体操大交流会

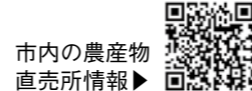
10月4日、ホワイトキューブで「第5回白石市いきいき百歳体操大交流会」を開催しました。百歳体操は、手首や足首におもりを付け、ゆっくりとした動作で行う筋力体操。この日は、各地区の通いの場など25団体から約160人が参加し、百歳体操やレクリエーションを行いながら交流を深めました。

Shiroishi Market

フレッシュマーケット

～地元農産物の魅力を発信～

地元の農産物や直売所などの魅力をお届けします。
～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進！～



市内の農産物直売所情報▶

「里芋」に栄養と歴史あり！

縄文時代に伝わったとされる里芋は、日本ではお米より先に主食とされていた歴史ある野菜で、市内でも昔から作られています。「白石三白野菜」のひとつである里芋の品種「土垂芋」は、粘り気とほくほくとした食感を楽しむことができ、煮崩れしにくいので汁物や煮っ転がしに最適です。

また、里芋は高血圧やむくみ予防、胃の粘膜保護などに役立つと言われ、食物繊維も豊富なため、健康上の効果が期待できます。栄養満点の里芋料理で暖まりながら、寒い季節を乗り切りましょう！

☎農林課 ☎22-1253



▲「土垂芋」の見た目は、コロンとした膨らみのある楕円形が特徴です